

夕チカワレポート

第68期 中間報告

平成25年 1 月 1 日

平成25年 6 月 30 日



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成25年6月30日をもって第68期（平成25年1月1日から平成25年6月30日まで）上半期が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間の売上高は、主力の室内外装品関連事業においては前年を上回りましたが、連結全体では微減となりました。一方、利益面につきましては、営業経費の抑制などにより増益を計上することができました。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成25年 9月

CONTENTS 目次

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
New Products & Topics	5
ショールームのご案内	6
連結財務諸表（要旨）	7
会社の概要	9
株式情報	10
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策の効果による円高是正や株価上昇等を背景に、景気回復への期待感が高まりましたが、欧州財政問題の長期化や海外経済の下振れ等、国内景気を下押しするリスクを抱えた状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、低金利環境に加えて住宅ローン減税等もあり、住宅着工戸数は前年を上回るなど回復基調が続くものの、依然として低水準で推移しており、当社を取り巻く環境は厳しい状況でありました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、新たに発売した製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、他社との差別化を図るため、設計仕様の見直しを行うとともに、営業提案力とコスト競争力の強化に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、積極的な製品開発を促進するとともに、顧客満足度の向上と生産効率の改善に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18,794百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は937百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益は1,002百万円（前年同期

比2.2%増）、四半期純利益は501百万円（前年同期比42.0%増）となりました。

業績の見通し

今後の見通しにつきましては、各種経済政策の効果等により、景気回復へ向かうことが期待されますが、海外景気の下振れ等、景気を下押しするリスクが存在し、先行き不透明感が続くものと予想されます。

このような環境の下、引き続きお客様の多様なニーズに応えるため、積極的な製品開発を図るとともに、効果的な販促活動を行うことで市場浸透を促進し、さらなる向上及び利益確保に努めてまいります。

これらを踏まえ、平成25年12月期の通期の連結業績予想につきましては、期初の予想の通り、売上高39,870百万円、営業利益1,850百万円、経常利益1,820百万円、当期純利益790百万円を見込んでおります。

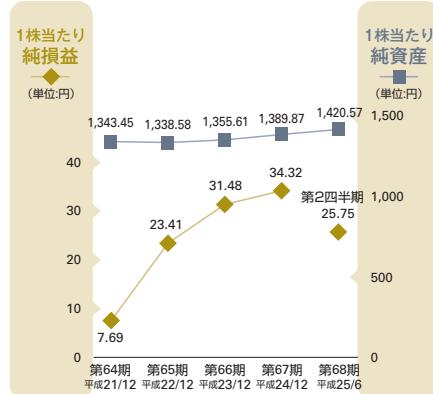
中間配当金について

中間配当につきましては、安定配当を維持する基本方針に沿って、例年通り1株につき5円とさせていただきます。

尚、期末配当につきましても同様に1株につき5円、年間10円の実施を現時点においては予定しております。

Financial Highlights

財務ハイライト



室内
外装品
関連事業

16,496百万円

昨年発売した高い遮蔽性が好評の高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」に新たな操作仕様を追加したほか、スラット（羽根）や木部材等を自由に組み合わせるカスタマイズブラインド「フォレティア」（木製スラット）・「アフタービート」（アルミ製スラット）において、遮蔽性や操作性が向上した高機能ラインナップ『フォレティアエグゼ』および『アフタービートエグゼ』を新たに発売しました。さらに、カラフルな人気カラーシリーズ「マカロン」の生地遊び心溢れる楽しいデザインをプリントした『マカロンキッズ』を発売するなど、より一層の製品ラインナップの拡充を図りました。

また、5月から全国28都市において、「Quality—窓から生まれる心地よい空間—」をテーマとした新製品発表会（9月まで）を開催し、新製品等の早期市場浸透に取り組んでまいりました。

以上により、売上高は16,496百万円（前年同期比1.5%増）となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による一層の収益改善に努めた結果、880百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

87.8%

連結セグメント別
売上高構成比
合計
18,794百万円

駐車場装置関連事業

897百万円



顧客のニーズに合わせた積極的な提案型営業を行い、改造・改修工事は堅調に推移しましたが、依然として新設需要の減少が続き、売上高は897百万円（前年同期比27.2%減）となりました。営業利益につきましても、継続的な原価低減に努めましたが、21百万円（前年同期比75.1%減）となりました。

減速機関連事業

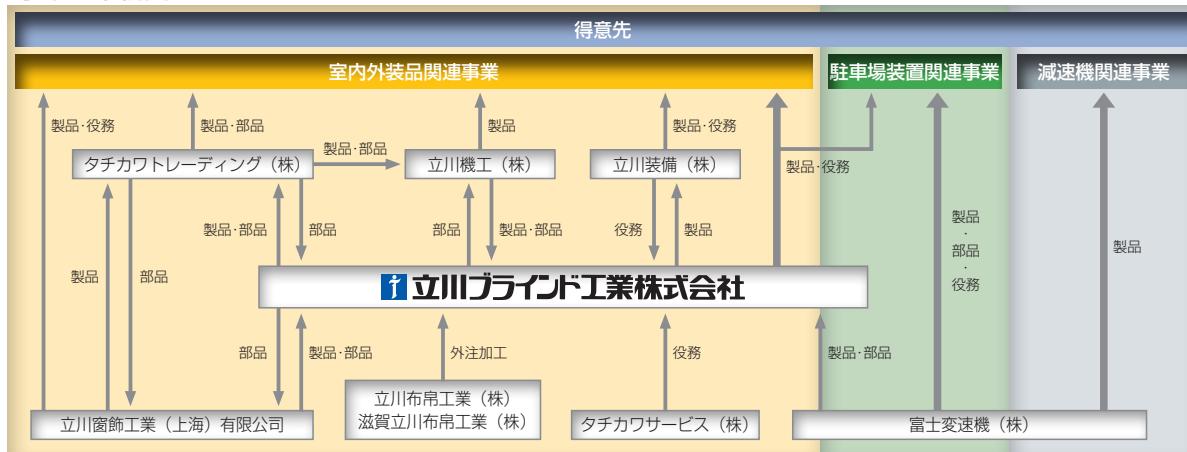
1,399百万円



当社グループの強みを活かした特殊減速機を中心に展示会へ出展し、他社との差別化をアピールするなど、積極的な販促活動を展開したものの、企業の設備投資が伸び悩みなど厳しい受注環境が続き、売上高は1,399百万円（前年同期比1.8%減）となりました。営業利益につきましては、原価低減と生産性の向上に努めましたが、35百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

>> 事業の系統図



(注) 富士変速機（株）は名古屋証券取引所に上場しております。

>> 主なグループ会社

立川機工株式会社

本社所在地：千葉県山武市
資本金：3億円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品
およびカーテンレールの製造販売

立川装備株式会社

本社所在地：東京都渋谷区
資本金：3億円
事業内容：ブラインド、間仕切等の据付
および関連製品の販売

富士変速機株式会社

本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：25億750万円
事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置
および間仕切の製造販売

>> 事業展開の課題

- ブラインド群等の主力製品の強化と継続的な新製品開発に傾注する。
- ホームユース市場における製品の拡充と市場浸透を図る。
- カーテンレール事業に関して、全般的なクオリティの向上を推進する。
- 機械式立体駐車装置の製造・販売に加え、メンテナンス事業を強化する。
- コスト低減活動を推進し、工場等の体質革新を行い収益向上を図る。
- 製品の品質、安全性はもとより、多様化するニーズや高齢化社会への対応、環境への配慮など、継続的顧客満足を目指す。
- グループ全体の経営資源の効果的な投下と経営の迅速化を図る。

New Products

「マカロンキッズ」発売

カラフルな人気カラーシリーズ「マカロン」の生地遊び心溢れる楽しいデザインをプリントしたロールスクリーン「マカロンキッズ」を発売しました。コーディネートしやすく、子供部屋、教育や福祉などのキッズスペースにおすすめです。

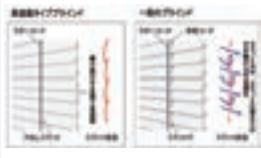


5月 「パーフェクトシルキー」ラインナップ拡大 6月



高性能ブラインド「パーフェクトシルキー」がさらに性能アップしました。昇降・回転を1本のボールで操作する従来の「ワンボール式」に操作がよりわかりやすい「ポール式」が加わり、さらに、より幅が狭い窓への対応が可能なサイズ展開となりました。

「ローリーESS25・35タコス・高遮蔽タイプ」発売 6月 「ローリーESS50タコスII・半外装タイプ」発売 6月



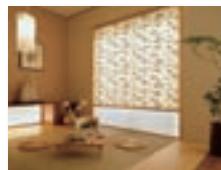
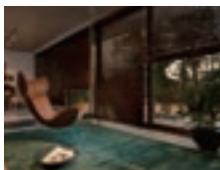
高い遮蔽性でオフィスや学校施設などの省エネ向上に貢献する「ローリーESS25・35タコス・高遮蔽タイプ」を発売しました。日射反射率が高い「遮熱コート」スラットを60色揃え、多様なスイッチを選択でき、最大で255台のブラインドを状況に合わせて操作可能です。

近年の大型オフィスビル、商業施設などで導入が増えている省エネとデザイン性を両立したダブルスキン構造の建築物に最適なヨコ型電動ブラインド「ローリーESS50タコスII・半外装タイプ」を発売しました。



「フォレティアエグゼ」「アフタービートエグゼ」発売 6月 プリーツスクリーン「ゼファー」「フィュー」発売 8月

スラット（羽根）や木部材等を自由に組み合わせて楽しめるカスタマイズブラインド「フォレティア」（木製スラット）・「アフタービート」（アルミ製スラット）において、遮蔽性や操作性が向上した高機能ラインナップ「フォレティアエグゼ」および「アフタービートエグゼ」を新たに発売しました。



業界初の2枚の生地を前後に配し断熱性に優れたプリーツスクリーン「ゼファー」、2枚の生地を上下に配したペータタイプのプリーツスクリーン「フィュー」を発売しました。従来と違い昇降コードの穴をあけない構造により、光漏れを軽減し、意匠性の高い仕上がりとなりました。

Topics

○ 新宿ショールームOPEN (3月)



交通の利便性が高く住宅関連の各ショールームが集まる新宿エリアに、新宿ショールームを新たに開設しました。顧客満足度の向上および市場のさらなる拡大を目指します。

○ 「R+T Asia 2013」に出展 (3月)

海外において、中国（上海）で開催されたアジア最大級のシャッター・ブラインド・門扉の展示会である「R+T Asia 2013」に出展し、日本製品のブランド認知度のさらなる向上に努めてまいります。



G I N Z A

銀座

タチカワショールーム

タチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。



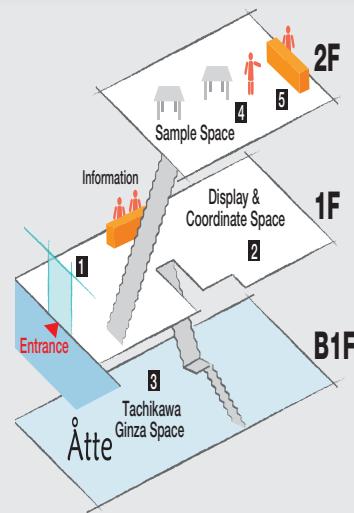
〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝祭日(土日除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

NEW H25.3オープン

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 月曜・祝日(土日除く) 営業時間 10:00~18:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~18:00
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区栄玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00



Display
ディスプレイ

Consulting
コンサルティング

Simulation
シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
上海ショールーム	上海市徐匯区宜山路290号 TEL +86-21-5396-6803
札幌ディスプレイスペース (展示品に制限があります)	北海道札幌市中央区南3西12-325-3 タチカワブラインド札幌支店3F 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
信越ディスプレイスペース (展示品に制限があります)	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00

連結財務諸表（要旨）

>> 連結貸借対照表

(単位：千円) (単位：百万円)

科目	当第2四半期 平成25年6月30日現在	前 期 平成24年12月31日現在	増減 (△)
資産の部			
流動資産	26,676,162	26,450,942	225
固定資産	17,872,016	17,613,527	258
資産合計	44,548,179	44,064,469	483
負債の部			
流動負債	9,136,016	9,106,315	29
固定負債	3,658,885	3,812,063	△ 153
負債合計	12,794,901	12,918,378	△ 123
純資産の部			
株主資本	27,458,011	27,054,224	403
資本金	4,475,000	4,475,000	—
資本剰余金	4,395,000	4,395,000	—
利益剰余金	19,254,388	18,850,480	403
自己株式	△ 666,377	△ 666,256	△ 0
その他の包括利益累計額	189,996	△ 3,380	193
少数株主持分	4,105,270	4,095,247	10
純資産合計	31,753,278	31,146,091	607
負債・純資産合計	44,548,179	44,064,469	483

総資産

総資産は44,548百万円で、前連結会計年度末と比較し483百万円の増加。

流動資産は225百万円増加。主に、現金及び預金が増加したことによるものです。

固定資産は258百万円増加。主に、ソフトウェア取得による無形固定資産の増加および保有株式の時価の上昇等による投資有価証券の増加によるものです。

負債

負債は12,794百万円で、前連結会計年度末と比較し123百万円の減少。主に、支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払金及び退職給付引当金が減少したことによるものです。

純資産

純資産は31,753百万円で、前連結会計年度末と比較し607百万円の増加。主に、その他有価証券評価差額金の増加および四半期純利益によるものです。なお、自己資本比率は62.1%と、前連結会計年度末と比較し、0.7ポイントの増加。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ63百万円減少し、8,753百万円。

【営業活動】

695百万円の増加。税金等調整前四半期純利益999百万円に対し、法人税等の支払額422百万円、売上債権の増加額192百万円等による減少があった一方で、減価償却費463百万円等による増加があったことによるものです。

【投資活動】

597百万円の減少。有形固定資産の取得による支出445百万円、無形固定資産の取得による支出154百万円等があったことによるものです。

【財務活動】

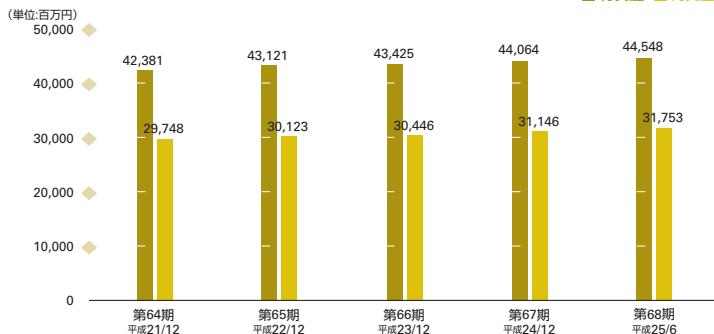
164百万円の減少。配当金の支払い120百万円等によるものです。

>> 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで	前第2四半期 平成24年1月1日から 平成24年6月30日まで	前 期 平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	695,621	260,810	1,873,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 597,145	△ 174,270	△ 957,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 164,655	△ 140,858	△ 301,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,118	3,859	△ 3,468
現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△ 63,061	△ 50,459	610,652
現金及び現金同等物の期首残高	8,816,373	8,205,721	8,205,721
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	8,753,312	8,155,261	8,816,373

>> 総資産／純資産



>> 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで	前第2四半期 平成24年1月1日から 平成24年6月30日まで	前期 平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで
売上高	18,794,171	18,913,075	38,134,777
(前年同期比)	(△ 0.6%)	(4.8%)	(2.5%)
売上原価	10,975,804	11,014,437	22,523,864
売上総利益	7,818,367	7,898,638	15,610,913
販売費及び一般管理費	6,880,493	6,936,714	13,912,328
営業利益	937,873	961,924	1,698,584
(前年同期比)	(△ 2.5%)	(18.2%)	(9.7%)
営業外収益	121,697	79,519	202,199
営業外費用	56,744	59,824	134,171
経常利益	1,002,827	981,618	1,766,612
特別利益	248	35,724	35,724
特別損失	3,396	104,226	130,887
税金等調整前四半期(当期)純利益	999,679	913,117	1,671,449
法人税、住民税及び事業税	335,922	384,211	773,789
法人税等調整額	140,245	134,240	166,747
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	523,512	394,665	730,912
少数株主利益	22,289	41,806	62,968
四半期(当期)純利益	501,222	352,858	667,944

>> セグメント情報

(単位：千円)

当第2四半期 平成25年1月1日から平成25年6月30日まで	室内外装品関連事業	駐車場装置関連事業	減速機関連事業
売上高	16,496,893	897,437	1,399,840
(前年同期比)	(1.5%)	(△ 27.2%)	(△ 1.8%)
営業利益	880,219	21,913	35,740
(前年同期比)	(6.1%)	(△ 75.1%)	(△ 19.7%)

| 営業成績の概要

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策の効果による円高是正や株価上昇等を背景に、景気回復への期待感が高まりましたが、欧州財政問題の長期化や海外経済の下振れ等、国内景気を下押しするリスクを抱えた状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、低金利環境に加えて住宅ローン減税等もあり、住宅着工戸数は前年を上回るなど回復基調が続くものの、依然として低水準で推移しており、当社を取り巻く環境は厳しい状況でありました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、新たに発売した製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の

向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、他社との差別化を図るため、設計仕様の見直しを行うとともに、営業提案力とコスト競争力の強化に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、積極的な製品開発を促進するとともに、顧客満足度の向上と生産効率の改善に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18,794百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は937百万円(前年同期比2.5%減)、経常利益は1,002百万円(前年同期比2.2%増)、四半期純利益は501百万円(前年同期比42.0%増)となりました。

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	昭和13年5月
設立	昭和22年10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業（般-22）第5037号 建具工事業（般-22）第5037号 機械器具設置工事業（般-22）第5037号 建築工事業（特-22）第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第2部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	http://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,205名 単体790名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン（横型）ブラインド、 パーチカル（縦型）ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

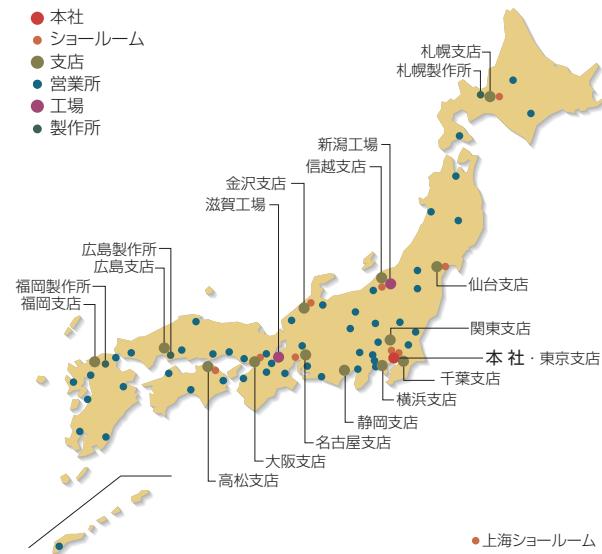
国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業（上海）有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

■ 取締役および監査役

代表取締役社長	立川 光 威
取締役	竹中 伸 也
取締役	成瀬 義 弘
取締役	山本 浩 司
取締役	鈴木 博
取締役	佐藤 哲 也
取締役	金箱 聡
常勤監査役	河原 隆
※ 監査役	坪井 節 子
※ 監査役	高橋 勇 三

(注) ※印の各氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

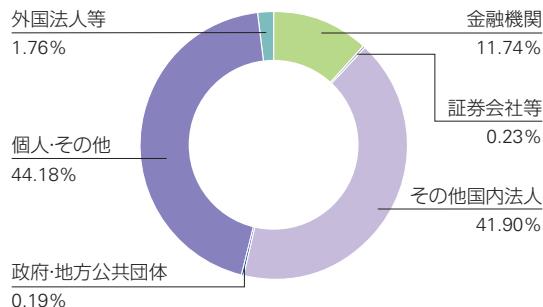
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	5,488名

大株主および持株数(上位10名)

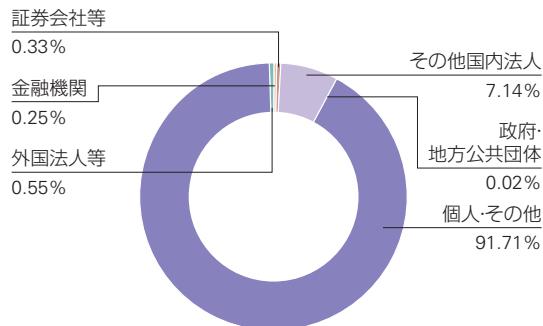
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワブラインド取引先持株会	2,145	11.05
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
立川 溥	592	3.05
株式会社三菱東京UFJ銀行	553	2.85
タチカワ社員持株会	513	2.64
株式会社りそな銀行	460	2.37
立川 光威	437	2.25
日本生命保険相互会社	415	2.14
三菱商事RtMジャパン株式会社	410	2.11

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,300千株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。

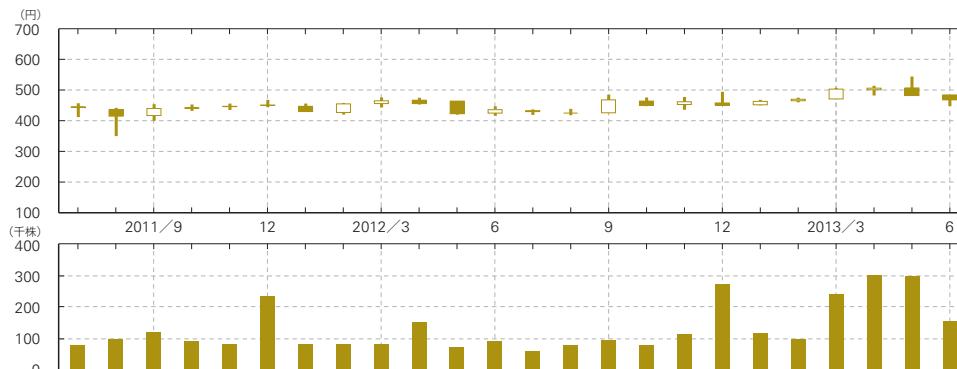
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



株式についてのご案内

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日（期末配当） 6月30日（中間配当）
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL http://www.blind.co.jp/koukoku/ ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 証券代行部
特別口座管理機関	日本証券代行株式会社
単元株式数	100株

当社ホームページでは決算短信などのIR情報や、当社事業や製品・サービスなどさまざまな情報を発信しております。

<http://www.blind.co.jp/>



登録情報（ご住所、配当金振込先など）の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行（株）証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式（100株未満の株式）の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。
注）特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設（既に開設されている場合不要）し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711（フリーダイヤル）
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座管理機関

〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843（フリーダイヤル）
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

株主優待制度のご案内

〔優待内容〕クオカード（イメージ）

〔贈呈基準〕



平成23年12月期より、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を導入いたしました。

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上	500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上	1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分